

# レバノン緊急支援

皆様からのご寄付や各助成団体のご協力のおかげで、20年度に4,500世帯への食糧配布と1,500世帯への燃料配布をすることができました。今年も春先に500世帯の配布を行い、8月から9月にかけては3,100世帯への食糧配布を予定しています。また難民キャンプでの教育や保健事業、心理サポートや新型コロナウイルス予防事業などは継続しています。

「19世紀半ば以降に世界が経験した経済危機の中で、トップ3に位置付けられる」世界銀行は6月に、レバノンについてこう評しています。

## 給与が12分の1に

経済危機、コロナ禍、ベイルート港大爆発事故と複合的な危機状態にあるレバノンでは、状況がますます悪化し、停電と食糧・燃料・医薬品などの不足が続いている。

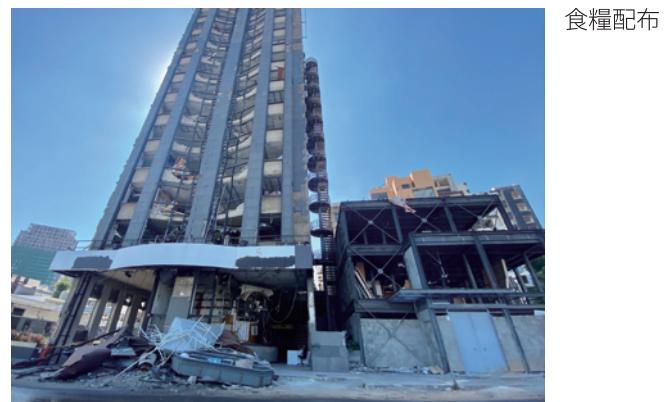
2019年秋まで長年、現地通貨レバノンポンド（LBP）の対米ドルレートは1米ドル=1,500LBPでしたが、今年8月には1米ドル=2万LBPと12分の1まで下落しました。公立学校教員の平均月給は90万LBP、レバノン軍兵士の平均月給は130万LBPですから、以前はそれぞれ600ドル、867ドルの価値があったのが、現在は45ドル、65ドルの価値しかありません。

## 物不足、そして物価は8倍に

レバノンは医薬品や燃料、食料品や日用品などのほとんどを輸入に頼っているため、砂糖・油・野菜等の価格は過去2年間で8倍になりましたが、値上がりは止まりません。財政難からこれまで主要な食品や日用品にかけていた補助金を政府が段階的に停止した結果、パンは5月まで一袋1,500LBPだったのが現在では5,000LBP。今後パンはさらに3倍、その他の食糧の価格は4倍になると予想されています。現在、5人家族では一月の食費が最低350万LBP必要といわれ、食事の回数を減らす、借金をするなどして対応するほかありません。

また、公共の電力は1日およそ2時間しかなく、燃料不足によりアパートなどの自家発電も価格が高騰、15アンペアの電気を1日20時間買うと一月に約500万LBPと非常に高額です。また、水不足が起こることも懸念されています。鉄道のないレバノンですが、ガソリンが不足し、価格も大幅に値上がりしています。過去2か月で約1.8倍に高騰し、今では1ℓが約500円になっています（日本では約150円）。それでも、ガソリンスタンドには長蛇の列ができ、4、5時間待っても1ℓしか買えない状況です。

また、頭痛薬など普通の医薬品も入手が困難で、医療サービスも電気がないために機能していません。



爆発現場  
近くの現在



食糧配布

# Lebanon



屋外での  
リクリエーション  
活動

## 飢餓の一歩手前

国連によると、77% の世帯が十分な食料や食料を買うためのお金を持っておらず、シリア難民の家庭では99% に達しています。中産階級でも生活が成り立たない中、就労制限があり、土地を持てず、海外に移住もできない難民の人たちは、飢餓の一歩手前に追いやりられているのです。そして財政難に苦しむ国連 UNRWA では、1か月の1人当たりの食糧支援額が5ドルになってしましました。

レバノンでは、爆発事故の被災者支援を行ってきましたが、春からは、コロナ禍で苦しむ難民キャンプでの衛生事業も開始しました。また、依然として感染状況が続いているですが、感染予防に気をつけて、難民キャンプの密集した空間で生活する子どもたちを公園など屋外に連れ出して、リクリエーションを行っています。



爆発事故で失明した  
シリア難民の少女



マスクの練習

レバノンについてのニュースはほとんどなくなりましたが、状況は爆発事故のあった昨年よりもさらに悪化しています。引き続きのご支援をお願いいたします。

## パレスチナ子どものキャンペーンご案内

パレスチナ  
子どものキャンペーンは

1986年に活動を開始した市民のNGOです。国籍や宗教、民族にとらわれず、パレスチナと中東地域の平和を願い、そこに生きる子どもたちが希望を持って成長できるように、教育・保健・福祉分野での支援と人権擁護を進めています。また、コミュニティの強化と自立的発展に協力しています。

会員になってキャンペーン  
の活動を支えてください

- 会費(年会費):4,000円、6,000円、10,000円(※ご都合にあわせて、金額をお決めいただきます)
- 会報「サラーム」や随時のお知らせなどをお送りします。詳しくはお問い合わせ下さい。

ご寄付を  
お願いします

ご寄付・募金を常時受付しております。下記の口座にお振込みください。  
郵便振替口座 [00160-7-177367] / みずほ銀行 高田馬場支店 [普通8030448]  
三井住友銀行 目白支店 [普通6852351] / 三菱UFJ銀行 目白支店 [普通0152056]  
銀行からの送金の場合は、領収書をお出しえるため、ご住所とお名前をメールやファックスなどでお知らせ下さい。会費のお振込みも上記の口座をご利用下さい。  
クレジットカードでもご寄付いただけます。詳しくはホームページ <https://ccp-ngo.jp/> をご覧下さい。

税金の控除について

パレスチナ子どものキャンペーンは寄付金の税金控除を受けられる認定NPO法人です。税金控除には、当会発行の領収書をつけて確定申告をして下さい。

特定非営利活動法人 パレスチナ子どものキャンペーン(認定NPO法人)

〒161-0033 東京都新宿区下落合3-12-23 豊ビル4階 / Tel 03-3953-1393 / Fax 03-3953-1394  
Eメール [info@ccp-ngo.jp](mailto:info@ccp-ngo.jp) / ホームページ <https://ccp-ngo.jp/>  
Facebook パレスチナ子どものキャンペーンnew / Twitter @ccp-ngo



パレスチナ子どものキャンペーン